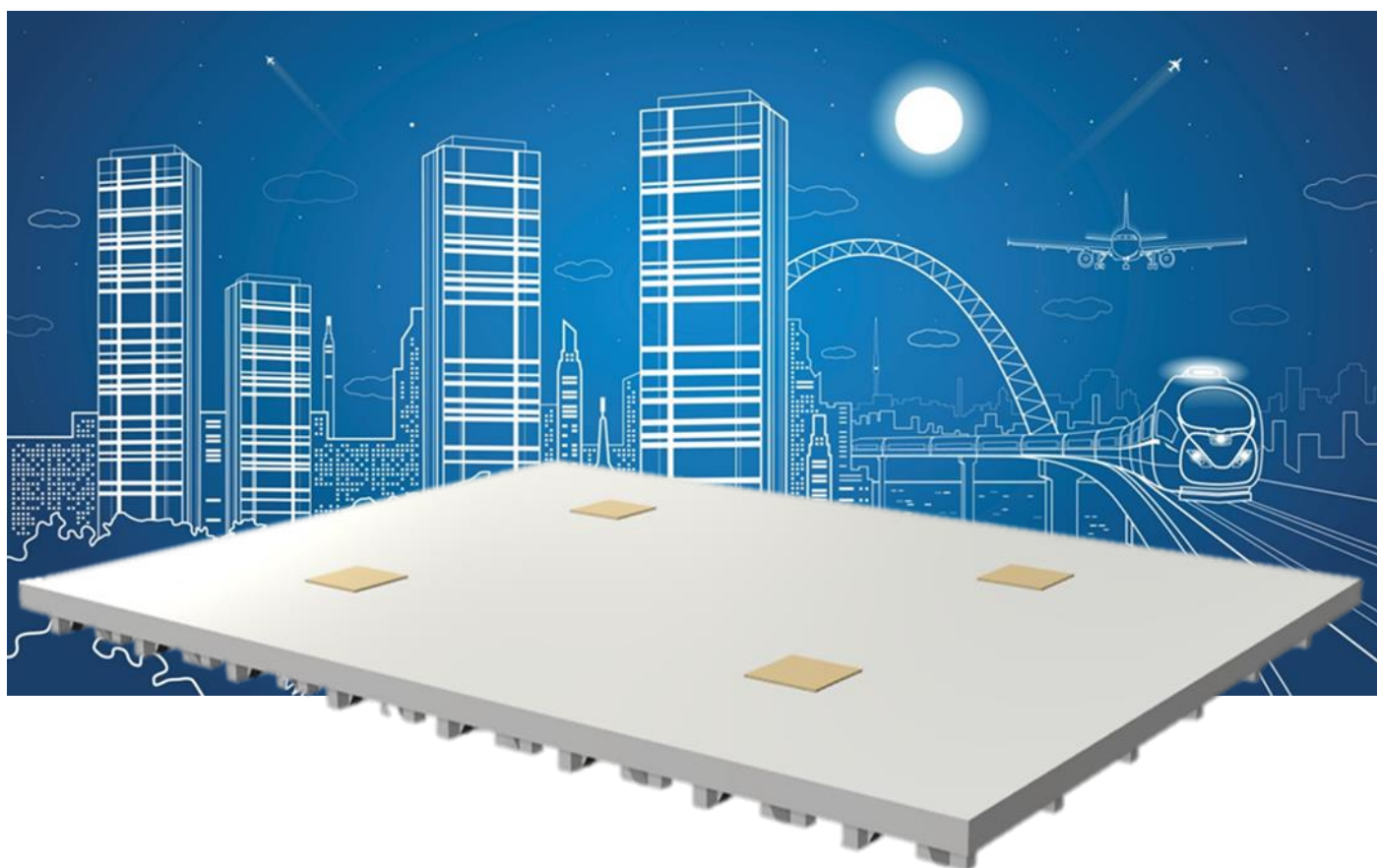


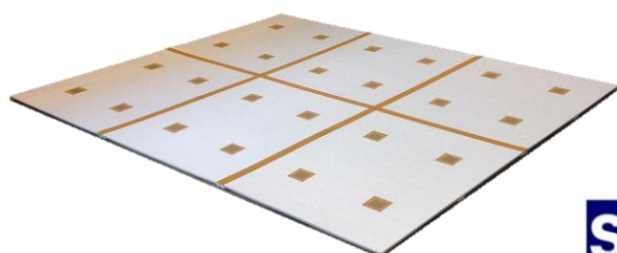
S V ブロック

湧水処理仕様 耐水型発泡浮床防振材



昭和サイエンスの特殊防振ゴムとミラブロック®リブタイプとを組み合わせることにより
湧水処理仕様の耐水型発泡浮床防振材になりました。

ミラブロック®リブタイプは半硬質フォームで適度の柔軟性と弾性を有し、表面が平滑で碎けにくいので、
切りくずが出にくく作業場所を綺麗に保ちます。また耐油、耐薬品性に優れます。



株式会社 昭和サイエンス

SHOWA SCIENCE CO.,LTD.

湧水処理仕様 耐水型発泡浮床防振材 SVブロック

グラスウールなどの繊維系材料に替わる湿式浮床緩衝材

SV ブロックは昭和サイエンスが開発した特殊防振ゴムとミラブロック®リブタイプとを組み合わせた湧水処理仕様の耐水型発泡浮床防振材で、優れた防音・防振性能を有します。

湿式浮床工法に広く用いられているグラスウールなどの繊維系材料の性能面の問題点（含水すると防振性能が劣化する等）を解決します。

特 長

●湧水処理仕様

SV ブロックは床側リブ構造で多くの空間を有し、湧水処理能力に優れます。全て標準品が湧水処理仕様です。

●優れた施工性

壁等に浮床緩衝材をセットし、SV ブロックを床に敷き、ノコ対策は継ぎ目等に布粘着テープ等を貼り付けるだけ。切りくずが出にくく作業場所を綺麗に保ちます。

注）ミラブロックに集中荷重がかかる可能性がある箇所については、必要に応じて適宜対応してください

●幅広い荷重条件をカバー

f_n ：固有振動数(Hz) 12～15Hz 程度（搭載荷重 500kg/m² ～ 2,400kg/m²）

軽量床衝撃音 低減性能 Δ LL-4 等級

重量床衝撃音 低減性能 Δ LH-4 等級

●高い信頼性、安全性

特殊防振ゴムが長期的床沈下に対応し優れた耐クリープ性能を有します。

グラスウールなどの繊維系緩衝材のように繊維が発散して、皮膚や目などのかゆみが発生することはありません。

基本構造

ミラブロック®リブタイプ

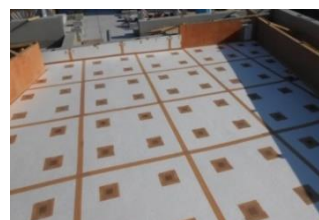
ポリオレフィン樹脂を原材料とした独立気泡の 26 倍発泡プラスチック（ビーズ法架橋ポリエチレンフォーム）で、強靱で繰り返しの使用にもへたりが少なく、適度の柔軟性と弾性を有する半硬質フォームです。碎けにくく、切りくずがほとんど出ません。また発泡ポリスチレンに比べ耐油、耐薬品性に優れます。製造元は(株)JSP です。

特殊防振ゴム

下部が逆錘台状の角型防振ゴムで、線形なばね特性を有し、荷重が変化しても固有振動数を低く抑え、優れた防振効果を生み出します。

用 途

集合住宅	設備機器室	機械式駐車場	電気室
ホテル	エントランス	共用廊下	屋上
複合ビル	バルコニー	ポンプ室	ホール
商業施設	劇場	映画館	厨房
公共施設	駐輪場	レストラン	ウッドデッキ
	運動施設	遊戯施設	プール



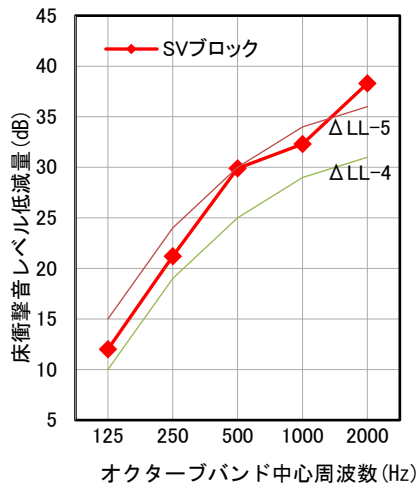
設備機器室



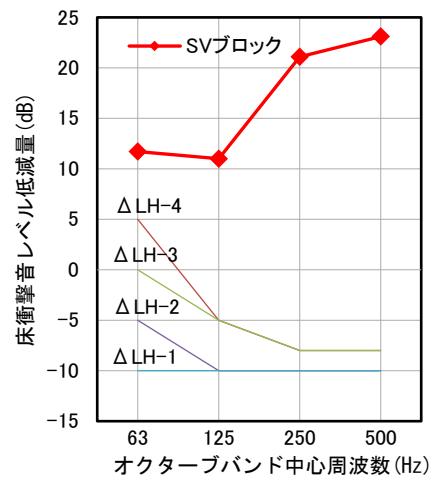
機械式駐車設備

防音性能（床衝撃音低減性能 ΔL 等級）

軽量衝撃源による床衝撃音レベル低減量



重量衝撃源（タイヤ）による床衝撃音レベル低減量



JIS A 1440-1 及び JIS A 1440-2 に規定する壁式構造によるコンクリート製標準床(厚さ 200mm)に SV ブロックを設置し、浮床として寸法 2.2m x 2.7m x 厚さ 150mm の鉄筋コンクリート製パネルを積載して、JIS に規定する標準床衝撃源を用いて測定したものです。

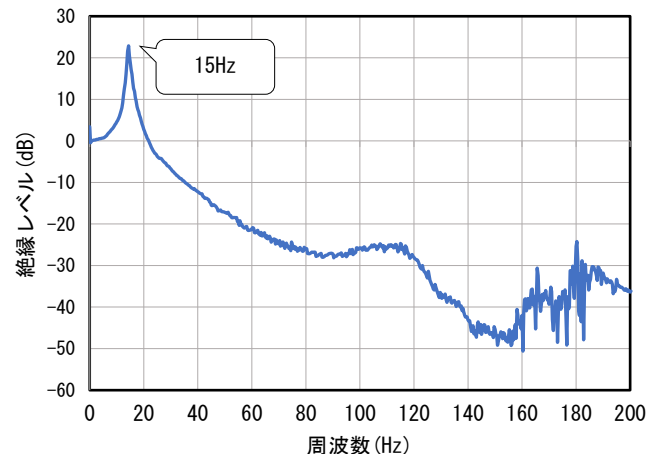
※ ΔL 等級とは「床材の床衝撃音低減性能の表現方法に関する検討委員会報告書」に基づいた評価方法による二重床などが床衝撃音をどれほど低減するかを表す等級です。

防振性能

固体音対策には、防振施工が有効です。SV ブロックは、許容搭載荷重により 3 種類の製品をご用意しています。500kg/m²～2,400kg/m²の搭載荷重を固有振動数 12～15Hz 程度で支持します。

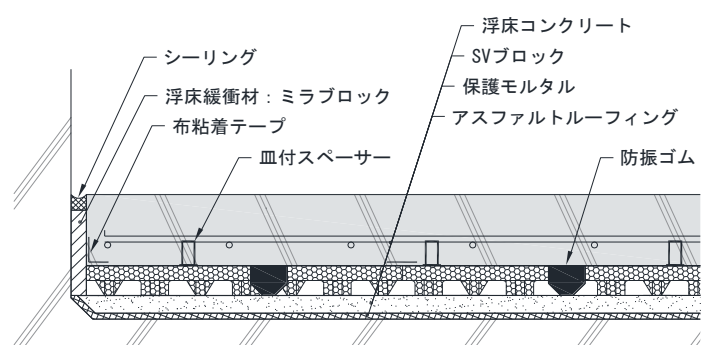
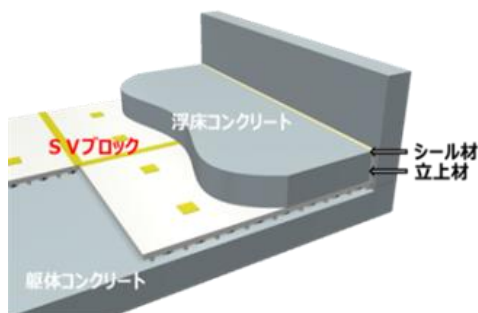
※本カタログに記載の数値は一定の条件による測定結果で、SV ブロックの性能を保証するものではありません。

SV ブロックの絶縁レベル（荷重800kg/m²時）



施工参考図

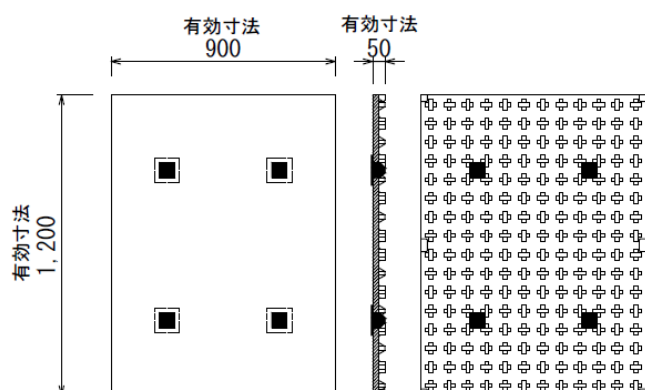
壁等に浮床緩衝材をセットし、SV ブロックを床に敷きます。あとはコンクリート流入防止のため、継ぎ目や端部との取合いに布粘着テープ等を貼り付けるだけで O K です。全て標準品が湧水処理仕様となります。



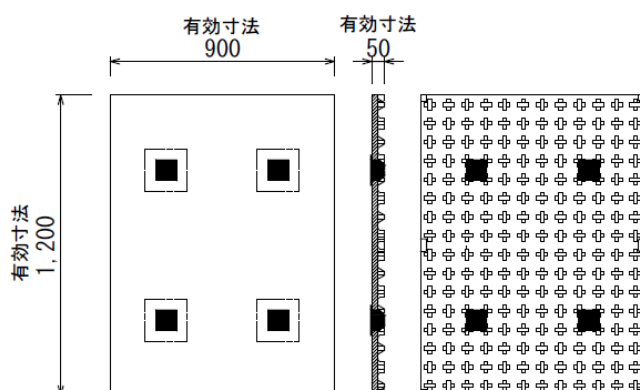
設計施工上の留意点

- SVブロックの継ぎ目や端部との取合いは布粘着テープ等で必ず目貼りし、コンクリート等の流入を防いでください。
- 立上り部（浮床緩衝材の天端）は必ず柔軟なシーリング等で縁を切るようにしてください。

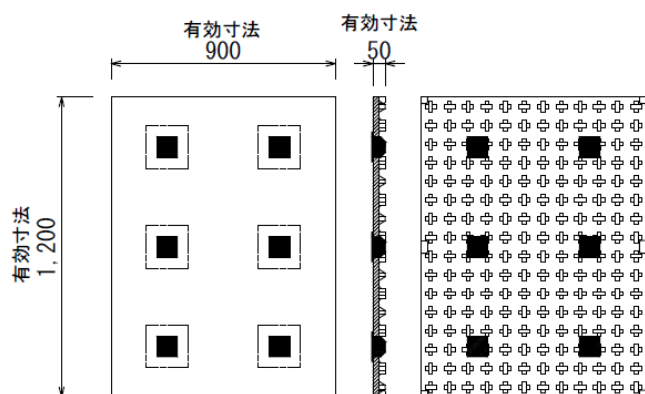
SVブロックの仕様



SV-50-800



SV-50-1600



SV-50-2400

S Vブロック型名	許容搭載荷重	重量/枚
SV-50-800	800kg/m ²	2 kg
SV-50-1600	1,600kg/m ²	3 kg
SV-50-2400	2,400kg/m ²	4 kg

- ※ 全製品湧水処理仕様です。
- ※ 梱包単位は 6 枚です。
- ※ ミラブロック®リブタイプの寸法は製品の特性上温度等によって変化します。



取扱い上の注意

- 火 気 ミラブロック®リブタイプは可燃物です。
製品に火源（焚火・溶接火花等）が接触しないようにご注意ください。
- 高 温 高温になると樹脂が軟化しますので 70℃以下でご使用下さい。
- 強 風 注 意 軽量で取扱いが容易な反面、風にもあおられやすいので強風下での作業は行わないで下さい。
- 廃棄する際の注意 廃棄する際には、各地域の廃棄物処理指針に従って処理して下さい。

※注意事項に関しては、一般的取扱いを対象としたものです。施工について不明な点がございましたら下記連絡先までお問い合わせ下さい。



株式会社 昭和サイエンス

本 社 〒210-0024
神奈川県川崎市川崎区日進町 1-14 JMFビル川崎 01
TEL (044)223-0571 FAX (044) 223-0577

大 阪 営 業 所 〒550-0013
大阪府大阪市西区新町 1 丁目 6 番 22 号
新町新興産ビル
TEL (06)7661-2608 FAX (06)7661-2576

ホームページアドレス <http://www.ssvi.co.jp>